

# 10月市長定例記者発表要旨

と き 平成30年10月3日（水）11時00分～

ところ 庁議室

## 1 第33回国民文化祭・おおいた2018

### 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会の開催について

子どもからお年寄りまで障害のある人もない人も誰もが楽しめる国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭。佐伯市では、佐伯に縁のある人、文化・芸術活動等を行ってきた人等が、文化交流を深め、佐伯市の文化・芸術を広く情報発信する。

(1) 会 期 10月6日から11月25日まで

(2) 佐伯市主催事業

#### ①佐伯創生まちなか芸術祭（リーディング事業）

市内の子ども50人、大人100人などが約1か月かけ消防署西側壁面に「虹色ジョーヤラ」の壁画を制作した「壁画屋さんの7's感性（センス）」、障がいのある人、サポートする人たちが練習を重ね披露する文化祭、ユニバーサルデザインフェスタ～アートザウルス～等の7事業を実施する。

#### ▷国民文化祭佐伯市オープニングセレモニー

と き：10月6日（土）11時から

ところ：消防署西側壁面前駐車場

内 容：佐倉康之氏（壁画プロデューサー）観光協会長、市議会議員等が出席  
アトラクション（ジョーヤラ音頭、合唱「海を越える奇跡」）

#### ②11月の週末イベント（分野別事業）

来場者を多様な芸術・文化でもてなすため、日々練習を重ねてきた市民など200人が大合唱を行う「合唱組曲豊後の國佐伯」復刻演奏会、公募による市内の子どもから大人まで、プロの演劇・音楽関係者など総勢180人による「佐伯市民ミュージカル」等の6事業を実施する。

#### ③バスク de さいき ～バル&マルシェ～

佐伯市の強みである食文化を市内外の人々が楽しめるよう、市役所駐車場をメイン会場とし、食育のイベントやバルなどを開催する。現在30団体が出展予定。また、ステージでは、伝統芸能、ダンス、キッズカルチャー等が披露される。

詳細は、別紙 豊かな浦「さいき」通信 参照

## 2 ご当地ナンバープレートのデザイン募集について

ご当地ナンバープレートを付けた原動機付自転車で各地を走ることにより、佐伯市の魅力をPRしていくとともに、市民に地域の誇りや郷土愛を再認識してもらうことを目的として、ご当地ナンバープレートを導入する。このナンバープレートのデザインについては、次のとおり公募を行う。

(1) 募集期間 11月1日(木)から12月14日(金)まで

(2) 表彰

最優秀作品：1点 市特産品詰合せ(1万円相当) ※予定

優秀作品：2点 // (5千円相当)

※最優秀作品をご当地ナンバープレートに採用する。

※作品の選考は、選考委員会において決定する。

(3) 交付期日 平成31年5月1日(水)から

※ご当地ナンバープレート作成予定枚数：500枚

※募集の詳細については、別添資料「募集要項」を参照

## 3 佐伯市市街地グランドデザインの策定について

佐伯市市街地グランドデザインは、現状把握を行い、中長期的視点に立って、様々な観点から市街地に必要な機能の方向性を明らかにし、都市機能を生かした活力と賑わいのあるまちづくり、より質の高い居住環境を整備するための構想・考え方を示すもの。平成30年度から31年度までの2か年で策定する。

(1) 計画策定に係る基本方針

中心市街地のまちづくりは、「人が集う街」の実現を目標に、中心市街地が人々で賑わうまちづくりを目指しています。

- ① これからの中心市街地及びその周辺地域のまちづくりにおいて、賑わい創出につながる方向性を明らかにする。
- ② 市街地における公共施設等の有効活用の再検討。
- ③ よりよい居住環境の整備についての方針を示す。
- ④ これからの市街地の20年後を見据えた将来像を描き、その具現化に向けた施策を検討する。

(2) 対象区域 中心市街地及びその周辺

《重点エリア》城下町エリア、駅前港エリア

(3) 計画策定期間 6月から平成32年3月まで

(4) 第1回佐伯市市街地グランドデザイン検討委員会について

と き：10月4日(木) 14時から

と ころ：市役所 6階 第2委員会室

内 容：委員委嘱状交付、議事(グランドデザインの計画策定方針と進め方、市街地の現状)

別紙 佐伯市市街地グランドデザイン 添付

#### 4 大水車復活リニューアルイベントについて

昨年の台風18号により被害を受け止まったままになっていた本匠大水車の約1年1か月ぶりの復活を記念し、地域の方々を始め関係者が見守る中、大水車再稼働のお披露目を兼ねたセレモニーを実施する。

今回の改修では、水受け部分(バケット部分)となる128枚の「羽根板」をすべて新調した。

平成5年の稼働開始から25年。四半世紀ぶりの化粧直しともなる今回の改修を契機に、大水車へさらに親しみを覚えていただこうと新調される羽根板へ名前やメッセージを寄せていただく「大水車改修共感プロジェクト」を実施した。家族や友人、グループなど総勢500名以上の方々の思いが詰まった羽根板も大水車の復活を後押ししていただくこととなった。

(1) 期 日 10月27日(土) 11時から

(2) 場 所 大水車の郷(小半森林公園キャンプ場)

(3) 内 容 関係者挨拶、テープカット(水通し開始)  
水車大工・野瀬秀拓さん(久留米市)への感謝状贈呈 等

(4) 関連イベント

①水車茶屋「なのはな」特別キャンペーン

期日：10月27日(土)から

内容：地元本匠産のそばを使用した看板メニュー「ざるそば」又は「源流そば」を特別価格250円(25年ぶりの改修にかけて)にて提供

※数量は250杯限定(到達次第終了)

②リニューアル記念「大水車ライトアップ」

期日：10月27日(土)から ※約2週間 時間：18時～20時(予定)

内容：秋の夜の大水車ライトアップ

## 5 「或る列車」佐伯コース運行について

### (1) 事業概要

JR九州が運行する豪華な車内でスイーツのコース料理を提供する「或る列車」が運行開始以来、初めて佐伯コースを運行する。

車内では、世界的に評価の高い成澤由浩シェフが演出する「或る列車」のみのスイーツコースが提供される。食材の一部には佐伯市特産の食材も採用される見込み。

### (2) 運行の詳細

期日：11月4日（日）

区間：日豊線 佐伯駅～大分駅間

時間：午前便：大分駅（10：36 頃発） ⇒ 佐伯駅（13：23 頃着）

午後便：佐伯駅（15：46 頃発） ⇒ 大分駅（18：21 頃着）

その他詳細は、別紙資料参照

## 6 道の駅やよい、道の駅宇目、道の駅かまえの指定管理者の公募について

(1) 現在、第三セクターにより指定管理を行っているが、民間活力を導入するため各道の駅の指定管理者を募集する。

### ①募集要項の配布

10月9日（火）から10月25日（木）17時まで

### ②現地説明会

- ・道の駅やよい 10月23日（火）14時から
- ・道の駅宇目 10月24日（水）14時から
- ・道の駅かまえ 10月25日（木）14時から

### ③申請書の提出期間

11月6日（火）から11月14日（水）17時まで

### ④指定管理期間

平成31年4月1日～平成36年3月31日

### ⑤指定管理委託料の上限額

- ・道の駅やよい・・・25,000千円
- ・道の駅宇目・・・8,000千円
- ・道の駅かまえ・・・8,000千円

## 7 ベトナム人向け指さし会話シートの作成について

(一社) 佐伯市観光協会において受け入れているベトナム人研修生の取り組む業務の一環として「ベトナム人向けの指さし会話シート」を作成した。

### (1) 指さし会話シートについて

#### ① シートの種類

「飲食店編」、「宿泊施設編」の2種類

#### ② 利用等

10月5日(金)から佐伯市観光協会ホームページにて公開し、飲食店・宿泊施設にダウンロードして利用していただく。

### (2) その他の取組状況

#### ① フェイスブックからの情報発信

HIS関連会社のベトナム人向け日本旅行ブランド「Kilala Tour Japan」で大分県佐伯市の観光資源を掲載

<https://www.facebook.com/kilalatur>

#### ② ホームページからの情報発信

「Song Han Tourist」内の大分県ページ内での佐伯市特集(研修生の体験日記)

<https://songhantourist.com/japan/oita/saiki/>

#### ③ 佐伯市に立ち寄る大分県及び九州周遊ツアーコースの作成

別紙 指さし会話シート「飲食店編」、「宿泊施設編」 添付

## 8 さいきッチンについて

佐伯市の旬な情報を継続的に発信するために、大分市中心部において佐伯市のグルメを味わう料理教室「さいきッチン」とイベント、観光に関する情報発信を行う。

### (1) 日程

期 日	テーマ	講 師
10月25日(木)	雪ん子寿司づくり	愛の里工房 代表 高橋文子
11月22日(木)	塩糍づくりと茶蔵流・糍を使った簡単料理教室	slow cafe 茶蔵代表 染矢弘子
12月	佐伯ごまだし活用法	漁村女性グループめばる代表 桑原政子
1月	旬のジビエ料理	レストランコリーヌ代表 橋迫 喜美代

### (2) 会 場 ワザワザ (wazawaza) ビル 2F 大分市中心部(ガレリア竹町西口)

※別紙「さいきッチン」チラシ 添付

## 9 駐福岡大韓民国総領事館総領事の「九州オルレさいき・大入島コース」体験について

オルレ発祥の地である韓国の駐福岡大韓民国総領事館総領事を佐伯市へ招待し、海が身近に感じられる「舟隠」、周囲の景色を一望できる 360 度のパノラマ「遠見山展望所」などの景勝を備えた「九州オルレさいき・大入島コース」を体験していただく。これを機会に一層の国内外に対する情報発信に努め、さらなる誘客に取り組む。

(1) 期 日 10月20日(土)

(2) 訪問者 駐福岡大韓民国総領事館 孫 鍾植(ソン・チョンシク) 総領事ほか2名

(3) 日 程

12:15 大入島観光フェリーで石間港に入港。港では大入島地区民が歓迎。  
記念植樹、島内を案内。

12:45 昼食(大入島食彩館)

13:30 オルレコース体験 (\*の場所へは車で移動)

カンガルー広場 ~ 舟隠 ~ 高松地区公民館 ~ 日向泊地区\* ~ 白浜海岸\* ~  
カンガルー広場\* ~ 遠見山展望所 ~ 石間地区公民館 ~ 石間港

## 10 アルケミスト あの空コンサートの開催について

国民文化祭・おおいた 2018 の最終日、大手前から始まる新しい文化の創造を目指し、大手前開発事業プレイベント「アルケミストあの空コンサート」を市民参画組織わくわく大手前隊と佐伯市の共催により開催する。

(1) 日 時 11月25日(日) 13時から15時まで

(2) 場 所 大手前野外劇場

(3) 出演者 アルケミスト、あの空合唱団、市民アーティスト等

※「あの空合唱団」は、市内の小学生・中学生100人を募集する。

※ 合唱団募集の詳細は別添資料「“あの空”合唱団メンバー募集」、イベント詳細は、別添資料「アルケミストあの空コンサート企画書」「アルケミスト公演資料」参照